



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和4年度 福島県幼稚園教育課程研究協議会（相双地区）

- 日 時：令和4年10月6日（木）14:00～16:00
- 会 場：万葉ふれあいセンター（南相馬市鹿島区寺内字迎田22-1）
- 参加者：幼稚園10名、認定こども園6名、教育委員会3名、合計19名
- 内 容：研修1（協議）「指導計画の作成と保育」
研修2（協議）「幼児教育と小学校教育との円滑な接続について」

【研修のまとめ】～担当指導主事より～

各幼稚園、保育園、こども園において、幼児期の教育における見方・考え方を生かし、よりよい教育環境を創造するとともに幼児の主体的な活動が確保され、幼児理解に基づいた教育・保育の充実が図られるよう、以下のことに取り組んでほしいと思います。

- 幼児の発達と園の実態に即した長期・短期の指導計画をそれぞれ作成し、環境との関わりや多様な体験を通して心身の調和のとれた発達を促すことで各園等の教育活動の質の向上を図ること。（カリキュラム・マネジメントの充実）
- 幼小連携の推進に向け、幼児と児童の交流の機会や小学校の教師との意見交換、合同研修の機会を設け、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有したり、スタートカリキュラムの編成・実施・改善等に小学校と協働して取り組んだりすることで幼稚園から小学校教育への円滑な接続を図ること。

【今後取り組みたいこと】～研修者より～

- 各園の期案、月案、週案を見ることができ、それぞれのよい点や課題について知ることができた。写真を貼り付けたり、保護者向けに掲示したりすることで子どもたちの1日の過ごし方や遊び、学びなどを伝えることができるため、参考になった。
- 小学校との交流、連携、接続等について、「こうしたいな」と思うだけでなく、今日の研修内容から実際に発信していくことが大切だと感じた。何よりも子どもたちが期待や楽しみをもって小学校生活をスタートすることができるように体制を整えたいと思った。
- 他地区の園の実態を知ることができ、とてもよい機会になった。記録の大切さにも改めて気づき、続けていきたいことやこれから取り入れたいことなどが明確になり、ありがたかった。

